

2022年度 日本工学院専門学校											
情報ビジネス科											
校外研修 4											
対象	2 年次	開講期	前・後期	区分	選択	種別	実習	時間数	30	単位	1
担当教員	浅野 聡司			実務経験	有	職種	サービス職（ホテル宿泊業）				
担当教員紹介											
幕張メッセオフィシャルホテルの一つでもある「ホテル ザ・マンハッタン」にて、宿泊部ロビーサービス、宿泊部フロントレセプションなどのサービス職に従事。2019年、日本工学院専門学校 情報ビジネス科の教員として着任。											
授業概要											
学生のうちに見聞を広げる為にも、学外での社会科見学は必要である。最新ビジネス商品展示会、工場での製造過程の見学・体験、周辺地域の旧跡の見学等を行って、得た知識を元にレポートなどをまとめ、それらの結果を授業中に発表する。これらによって得られる知識は多く、担当分野以外の見学を行って自分自身を成長させ、見聞を広げて知識向上を図ることを目的とする。											
到達目標											
イベント参加前に、見学先の情報などを事前に調べておき、疑問点について十分な検討を行い、資料化することができる。また、見学時には担当のからからの説明をメモを取りながら聞き、疑問点に関しては相手に伝わるように質問することができる。また、これから社会人になる立場として適切な立居振舞ができる。最後に、イベント参加後にはイベントで得た情報を資料にまとめ、他の人に説明することができる。											
授業方法											
企業で薦める最新ビジネス商品の展示会などに参加し、最先端の企業戦略ではどういったサービスや製品を提供しているかを知り、自身の進路にフィードバックをする。また、展示会・講習会前には出展ブースや講演会の内容を調べ、疑問点などを資料にまとめることで効果的な研修とする。展示会・講習会後には自身が学んだ知識をまとめ、他人の前で発表することで情報の適切な伝え方についても学ぶ。											
成績評価方法											
レポート	50%	授業内容の理解度を確認するために実施する									
成果発表	50%	授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する									
履修上の注意											
研修をより有意義なものとするため、積極的な参加姿勢(質問など)を重要視している。また、社会への移行を前提とした受講マナーで参加し、展示会・講習会中の私語や受講態度などには厳しく対応する。（詳しくは初回のガイダンスで説明する。）理由のない遅刻や欠席は認めない。また、授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受講することができない。											
教科書教材											
事前に研修先情報として、資料を配布											
回数	授業計画										
第1回	ガイダンス 事前に準備しておくべきことを理解できる										
第2回	事前準備(1) 出展ブースについて調べ、疑問点を整理できる										
第3回	事前準備(2) 出展ブースについて調べ、疑問点を整理できる										
第4回	事前準備(3) 出展ブースについて調べ、疑問点を整理できる										
第5回	企業説明へ参加(1) 説明を聞き、企業様に伝わるように質問ができる										

2022年度 日本工学院専門学校	
情報ビジネス科	
校外研修 4	
第6回	企業説明へ参加(2) 説明を聞き、企業様に伝わるように質問ができる
第7回	企業説明へ参加(3) 説明を聞き、企業様に伝わるように質問ができる
第8回	企業説明へ参加(4) 説明を聞き、企業様に伝わるように質問ができる
第9回	企業説明へ参加(5) 説明を聞き、企業様に伝わるように質問ができる
第10回	企業説明へ参加(6) 説明を聞き、企業様に伝わるように質問ができる
第11回	企業説明へ参加(7) 説明を聞き、企業様に伝わるように質問ができる
第12回	企業説明へ参加(8) 説明を聞き、企業様に伝わるように質問ができる
第13回	資料作成・発表(1) 校外研修の内容を資料にまとめ、発表する
第14回	資料作成・発表(2) 校外研修の内容を資料にまとめ、発表する
第15回	資料作成・発表(3) 校外研修の内容を資料にまとめ、発表する